

**【事務事業調査】**

事務事業名	ブックスタート推進事業費		予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-10-04-05-003-01-04-0
担当部課	教育部生涯学習課	担当 サブリーダー	図書館担当 阿久津 律子	事業の分類 既存事業

**事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くの親子に機会を提供するため、10か月検診の会場を利用して、ブックスタートバックを渡し、司書や児童館の保育士が読み聞かせの見本をみせる。</li> <li>ブックスタートからの継続事業として、「ばぶばぶおはなし会」を毎月1回開催する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児期に絵本や図鑑の読み聞かせを行うことで親子の心のふれあいの時間ができる。</li> <li>親からの愛情を肌で感じることで、赤ちゃんが豊かな情操を育むきっかけとなる。</li> <li>親にとっても心安らく時間となり、子どもに対して優しく接することができる。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画どおり</li> <li>保健センターでの10か月検診に司書及び児童館の保育士が出席し、絵本の読み聞かせ、絵本の読み聞かせ方の指導、赤ちゃんにとって絵本のとは等説明を行った。</li> <li>毎月第4水曜日に図書館で「ばぶばぶおはなし会」を開催し、児童館の保育士により、絵本の読み聞かせ、絵本の読み聞かせ方・絵本の選び方等の指導を行った。</li> <li>図書館のみ来館するお母さん方に出来る限り、職員が絵本を紹介したり、選定を手助けしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に毎週水曜日は、赤ちゃん連れのお母さんの来館者が増えて来た。</li> <li>「ばぶばぶおはなし会」に参加する赤ちゃんとお母さんの人数が、H20年度はH19年度の1.28倍となった。また、お話し会が終わった後に、お母さん同士で、絵本のことや子どものことを語り合うとても良い「交流の場」になっている。</li> <li>ブックスタートもばぶばぶおはなし会も児童館の保育士の協力を得ているので、互いに情報を交換したり共有したり、図書館と児童館と連携体制ができつつある。</li> </ul>

**活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
年間開催回数 (ブックスタート1回/月×12か月、 ばぶばぶおはなし会1回/月×12か月)	24回	24回	加えて、お父さんにも赤ちゃんに触れ合う機会を多く持ってもらう為に、「お父さんのためのおはなし会」を開催し、お父さんと赤ちゃんを対象に、「おはなしのおにいさん」をボランティアでお願いし、絵本の読み聞かせの実演、読み聞かせ方等の指導を行った。

**事業費(計画)**

番号	細 節	金 額
1	消耗品費	207,000
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		207,000

**事業費(当初予算)**

番号	細 節	金 額
1	消耗品費	207,000
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		207,000

**事業費(実績)**

番号	細 節	金 額	特記事項
1	消耗品費	204,750	ブックスタート配布用 350人分 絵本「こんにはどうぶつたち」@399 139,650円 アドバイス集@136円・「絵本と赤ちゃん」@50 65,100円
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		204,750	

**事業経費**

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		207,000	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		207,000	
決 算	決算額		204,750	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	207,000	204,750	